

香取市合併20周年記念特別展

花 天文学

—星に挑んだ町人と伊能忠敬—

月見図



令和8年

9月15日(火)ー

11月15日(日)

展示担当学芸員によるギャラリートーク開催

令和8年9月21日(月・祝)、9月22日(火・休)、10月12日(月・祝)、11月3日(火・祝)
午前10時30分～午後2時～実施(各25分程度)

伊能忠敬記念館 The Inoh Tadataka Museum

<http://www.city.katori.lg.jp/sightseeing/museum/>

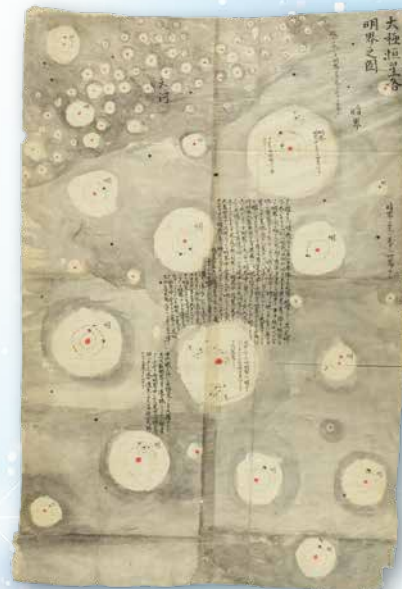
〒287-0003 千葉県香取市佐原イ1722-1

☎0478-54-1118 図0478-54-3649



JAPAN HERITAGE
日本遺産

彼らも、 星にときめいた



伊能忠敬の地図作製のルーツとなった学問、天文学。彼が生きた時代は、日本に西洋の天文学が伝わり、星へのアプローチの可能性が大きく広がった時代でした。その時流に乗り、最終的には測量の精度を上げるために星と関わった忠敬のほか、星々と向き合った町人たちがいます。彼らはどのような技術を学び、駆使し、星空をみていたのでしょうか。

本展示では、寛政の改暦に従事し数々の天体観測器具の製作に携わった間重富や、望遠鏡製作者の岩橋善兵衛など、大坂の町人に関する資料に焦点を当てます。

江戸時代に生きた彼らの星への挑戦は、どのように花ひらいたのか、その足跡を探っていきます。

① 恒星全図 (当館蔵) ② 地球図 (個人蔵) ③ サイクツモリ帳 (個人蔵/貝塚市教育委員会寄託/郷土資料室保管) ④ 一閑張望遠鏡 岩橋善兵衛作 (個人蔵) ⑤ 一閑張望遠鏡 岩橋善兵衛作 (貝塚市立善兵衛ランド蔵) ⑥ 『夢の代』巻一 (大阪府立中之島図書館蔵) ⑦ 御用測量一番 寛政十年四月望食以後両蝕上書実測及無測記録 (大阪府立中央図書館蔵) ⑧ 象限儀 (中) (当館蔵)

[表面掲載資料] 中央下：一閑張望遠鏡 岩橋善兵衛作、左上・右中央：望遠鏡観諸曜記 複製 (貝塚市立善兵衛ランド蔵)、中央：サイクツモリ帳 (個人蔵/貝塚市教育委員会寄託/郷土資料室保管)、右上：彗星概説 (大阪府立中央図書館蔵)、右下：『理学入式遠西観象図説』上 (大阪府立中之島図書館蔵)、左下：恒星全図 (当館蔵)

10月23日(金)～29日(木)、香取市民体育館アリーナで「伊能忠敬 原寸大地図展 2026」開催！

詳しくは香取市HP▶



開館時間 午前9時～午後4時30分(午後4時頃までに入館してください)

休館日 月曜日(ただし月曜日が休日の場合は翌平日)、年末年始

入館料 大人500円(450円)/小・中学生250円(200円)

※()内は15人以上の団体料金

※65歳以上の方は450円

交通案内 【自動車】 東関東自動車道「佐原・香取IC」から15分
国道51号線 山之辺交差点から5分

【電車】 JR佐原駅下車、徒歩15分

※バスは、大型バス駐車場または山車会館駐車場に駐車してください
町並み観光駐車場は普通車のみ駐車できます

伊能忠敬記念館

〒287-0003
千葉県香取市佐原イ 1722-1
電話 0478-54-1118
FAX 0478-54-3649

<http://www.city.katori.lg.jp/sightseeing/museum/>

